

唐 工 二 工 業 高 等 学 校



佐賀県立唐津工業高等学校
〒847-0832 佐賀県唐津市石志字中ノ尾3072番1
TEL 0955-78-1155 FAX 0955-70-3021
<https://www.education.saga.jp/hp/karatsukougyoukoukou/>



令和 8 年
2 月 2 6 日 発行
第 3 5 2 号

機械科 3 年担任 熊本 陽

前任の岡島先生から担任を引き受け、とても早く、充実した 1 年間でした。1、2 年生のときに授業をしていたとはいえ、担任発表から最初の HR でのそっけない感じやリアクションの薄さに「これから大丈夫だろうか」と、実は不安になっていました。それでも君たちのコミュニケーション能力の高さで、あっという間に距離が縮まり、いろんな行事を一緒に過ごし、思い出を共有できたことが誇りです。なかでも学年全員で開催までごぎつけてくれた体育祭です。前回の悪い印象を残してしまい、当時の 3 年担任として非常に申し訳ない気持ちでいっぱいでした。それを君たちのおかげで、大成功に導いてくれて感謝しかありません。

一人一人が持っている力を『TEAM』として結束させた結果です。これからも自分に自信をもって、母校の『TEAM』の一員としてそれぞれの舞台上で活躍することを期待しています。卒業おめでとう。

電気科 3 年担任 島田真貴

教員採用試験に合格し、唐津工業に赴任して早 3 年。もう卒業生を送り出すのかと感じています。6 月から君たちの担任を請け負うことになり、それなりの不安とそれなりのプレッシャーを感じていました。君たちが明るく元気に接してくれるおかげで不安は解消され、40 人誰一人として欠けることなく進路先を決定し卒業できるということでプレッシャーからも解放されました。今ある結果は君たちが 3 年間勉学に励み、部活動に勤しみ、高校生活を謳歌したことで得られたものです。各々職場や学校で大変なことたくさんあると思うけど、高校生活で得た思い出を糧に、頑張り過ぎず、ちょうどいいくらいに頑張ってください。最後に、ご卒業おめでとうございます。3 年間楽しい日々を本当にどうもありがとう。

土木科 3 年担任 増本浩宣

君達との出会いは、私にとっての宿命だったと思っています。日々の学校生活で貴方たちは、私にいろいろな課題をくれました。私の心の中を見透かしたようにいろんな形で私を鍛えてくれてありがとうございました。今思えば、退屈させない学級でとても遣り甲斐のある毎日でした。それぞれが個性のある生徒ばかりで、何かと共通点も多く、仲間との絆も深まっているように思えました。いろいろあったけど卒業おめでとう。これまで支えてくれたお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんに感謝し、親孝行してください。社会に出たらいろいろな事があります。「自分を信じる!」「失敗しても再チャレンジできるさ!」そして最後に、仲間との絆、これからの出会いを大事にして頑張ってください。

建築科 3 年担任 岩本宏章

卒業おめでとう。唐津工業高校で 3 年間学んだ皆さんは、ものづくりの基礎や技術を学んできました。しかし社会に出ると、うまくいかないことが増えてくると思います。ときには、厳しい指摘を受けることや、理不尽に感じる場面もあるでしょう。努力しても報われないと感じる日もあるかもしれません。それでも、素直に学び、謙虚に耳を傾け、努力を続ける人が最後に伸びていきます。本当に力のある人間ほど、自分の未熟さを知り、学び続けています。自信を持つことと、うぬぼれることは違います。誇りは胸に、態度は謙虚に。社会で信頼される人材へと成長することを願っています。うまくいかないことから逃げず、自らの手で未来を切り拓いてください。皆さんのこれからの成長を、心から期待しています。



行事は変更することがあります。ご了承下さい。

日	曜	時	学 校 行 事	日	曜	学 校 行 事
1	日			1	水	
2	月	特	一般選抜準備	2	木	
3	火		一般選抜(1日目) 生徒家庭学習	3	金	新入生物品販売(11:00 ~ 13:00 体育館)
4	水		一般選抜(2日目) 生徒家庭学習	4	土	
5	木		生徒家庭学習	5	日	
6	金	特A	HR(キャリアパス・学校生活アンケート)	6	月	始業式・新任式、頭髪服装検査 アンケート(保険調査、顎関節、耳鼻科)
7	土			7	火	基礎学力診断、入学式準備
8	日			8	水	入学式 2,3年生家庭学習
9	月	特	1,2年クラスマッチ	9	木	1年基礎学力診断(~10日) 40+ 50+ 40' 自転車点検、顎関節アンケート(1年)
10	火	特A	クラスマッチ(予備日) SC(AM)	10	金	個人面談(~5/8) 部活紹介(1年) 50'+ ~ 40'
11	水	特A	合格発表	11	土	
12	木		合格者登校日 生徒家庭学習 SC(PM)	12	日	
13	金	特A	教科書販売(在校生,共 1-1)	13	月	新入生研修 科集会,体験入部 1
14	土			14	火	新入生研修 体験入部 2
15	日			15	水	体験入部 3 個人写真撮影(1,2年) 生徒保健委員会
16	月	特A	進路ガイダンス(進学希望者) 出前授業(デ2) 再募集準備(PM)	16	木	内科検診1 部活動編成 SC
17	火		再募集選抜(面接等) 生徒家庭学習	17	金	HR(1年:環境美化 1,2年:ｸﾞｽ) 内科検診 2
18	水	特A	再募集合格者発表 再募集合格者登校日(放課後)	18	土	
19	木	特A		19	日	
20	金		春分の日	20	月	耳鼻科検診
21	土			21	火	内科検診 3
22	日			22	水	内科検診 4
23	月	特A	HR(表彰伝達) 外部講師(デ2)	23	木	
24	火	特	修了式・退任式	24	金	鏡山登山(雨天時: 開校記念式典) ~ 授業
25	水		年度末休業 PTA 役員会(19:30 ~)	25	土	
26	木			26	日	ものづくり木材加工練習会
27	金			27	月	
28	土			28	火	
29	日			29	水	昭和の日
30	月			30	木	歯科検診 1 生徒保健委員会
31	火					

HT: ヒューマントレーニング SC: スクールカウンセラー来校 キ: 機械科 デ: 電気科 ド: 土木科 ケ: 建築科 : 建築科マイスター派遣事業

3 学期始業式

1月8日(木)に令和7年度第3学期の始業式が行われました。神近正学校長から『新年を迎え、生徒の皆さんに大きな事故や怪我がなく、無事に第3学期の始業式を迎えられる事を嬉しく思います。3学期は令和7年度の総仕上げの学期であり、皆さんにとって卒業や進級といったとても大切な時期となります。これまでの頑張りを最後まで継続して下さい。唐津工業高校は創立82年目になります。本校は今年も、これからの時代と地域の方々に必要とされる工業高校を目指します。そのためには、整理整頓、清掃、挨拶、返事、危険予知を実践しながら、ものづくり、部活動等による人づくり、地域貢献を進めていきます。皆さんが工業高校で学ぶために必要なことは、技術や知識だけではなく課題を見つけ解決する力です。そのためには、今の頑張りを継続していくことが大切です。ぜひ、皆さん、一歩ずつ進んでいってほしいと思います。また挑戦すること、継続することも大切ではありますが、まずは、皆さんが安全、健康で学校生活を送ることができるように共に頑張っていきましょう。そして、希望ある唐津工業高校を皆さんと共に創っていきたく思います。』と話されました。



2 年生修学旅行

1月13日(火)～16日(金)までの4日間、2年生は北海道へ修学旅行に行きました。午前7時45分に学校を出発し、福岡空港から空路にて北海道へと向かいました。今年のスキー研修は富良野スキー場 北の峰ゾーンで行われ、開校式のあと、生徒達は熟練した地元インストラクターの指導を受けて、めきめきと上達し、スキー研修3日目にはリフトを使って一人で滑るようになっていました。3日目午後からはスキー場を後にし、札幌へと移動。道中の車窓から見える北国の雄大な自然に感動していました。4日目の最終日は、小樽市内での散策や買い物などをして、たくさんの思い出を作って佐賀へ帰ってきました。



建築科3年生が募金箱・キーホルダーを寄贈

本校では、玄海町の浜野浦の棚田の魅力高め、未来へと守り続けていくことを目的に、2022年度から「棚田プロジェクト」に取り組んでいます。今年度は、建築科3年生5名が中心となり、棚田の環境保全に役立てていただくための募金箱と木製キーホルダーを製作しました。生徒たちは、浜野浦の棚田に設置される展望台と駐車場用に、木の温もりを生かした二つの募金箱を制作しました。また、ハートや絵馬をモチーフにした木製キーホルダー約1,000個も手がけ、レーザー加工を施すなど、これまで学んできた専門技術を生かして丁寧に仕上げました。キーホルダーには、まちおこし団体「玄起海」のマスコットキャラクター「こまぞうくん」をデザインし、1回100円のカプセル自動販売機(ガチャガチャ)の商品として活用されます。1月15日(木)に行われた贈呈式では、建築科3年の宗田強希さんが「この棚田を多くの人に知ってもらい、楽しんでほしい」と思いを語りました。これまでの売上金は草刈り機の購入など、実際の保全活動に役立てられており、浜野浦夕日組合の松本組合長からは「保全活動に理解を示してくださり、心から感謝しています」と感謝の言葉をいただきました。なお、この様子は佐賀新聞にも取り上げられました。本校では、今後も地域と連携しながら、学びを社会に生かす活動を大切にしています。



令和7年度 進路体験発表会

3年生による進路体験発表会が1月23日(金)に行われました。各科から選ばれた就職者5名と進学者3名がそれぞれの進路決定に至った経過や、その後の受験までの自分の取り組み方、苦労したことや努力したこと、また受験や面接時のアドバイスなどを発表しました。発表してくれた8名は、自分たちがこれまでの努力や経験で培った自信とともに、具体的且つ分かりやすく1、2年生に伝え、1、2年生は実際の体験談として真剣な表情で聞いていました。

進路体験発表者

科	生徒氏名	進路先
機械科	吉田圭吾	トヨタ自動車九州(株)
	吉田 晏	西九州大学
電気科	岩本怜也	九州電力(株)
	谷口 舜	福岡工業大学
土木科	吉田広夢	松尾建設(株)
	吉原 樹	唐津市役所
建築科	福田有育	佐賀大学
	上田徠祈	(株)岸本組



令和7年度 各科課題研究発表会

3年生による課題研究発表会が、1月29日(木)から1月30日(金)にかけて開催されました。課題研究は、週3時間の授業を活用し、生徒一人ひとり、またはグループごとに設定した研究テーマについて、約1年間かけて主体的に取り組む学習活動です。調査・研究だけでなく、試行錯誤を重ねながら作品を製作するなど、学科の特色を生かした実践的な学びが行われました。今年度も各科の生徒たちは、自分たちの興味・関心を出発点に、専門分野に関する研究や調査を進めるとともに、工夫を凝らした作品、日常生活に役立つもの、さらには地域社会への貢献を意識した制作物など、多様で個性あふれる成果を発表しました。どの発表からも、1年間粘り強く取り組んできた努力や成長の様子がうかがえました。また、発表会には1・2年生も参加し、3年生の発表を見学しました。発表者である3年生は、限られた時間の中で内容を分かりやすく伝えるために、資料の工夫や話し方など、聴衆を意識したプレゼンテーション能力を身に付ける良い機会となりました。一方、1・2年生にとっては、今後自分たちが課題研究に取り組む際の具体的な参考になるとともに、学習への意欲や意識を高める貴重な機会となりました。

【令和7年度課題研究発表テーマ】

	機械科	電気科	土木科	建築科
1	原動機付自転車の製作	①ロボット製作 ②ロボット競技コースの製作	環境デザイン	ものづくり教室・校内営繕
2	①旋盤・溶接・ものづくり大会出場 ②野球ネットの修理・製作 ③パギータイヤの取り付け	ゲームの製作	ドローン技術の習得と研究	模型製作
3	校内営繕	①電子工作1 ②電子工作2	測量技術の習得と研究	地域貢献(依頼品製作)
4	①普通形3線形電池 ②原動機付自転車の製作	Arduinoを用いた小型扇風機製作	土木施工研究	棚田プロジェクト
5	マイコンカー製作	パワードスピーカーの製作	校内整備	コンペ・地元企業との企業連携
6	ものづくり1	マイコンカー製作	ものづくりと地域貢献	CAD
7	調理技術の向上	環境デザイン	校内営繕	

